

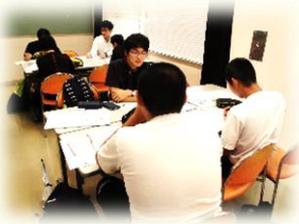
ふれあいKAWACHI | ネット

学習支援事業「地域未来塾」(宇都宮市)

宇都宮市版「地域未来塾」は、中学生自身が教材を持参し、大学生や地域有志などが学習支援員となって質問対応する形式を基本としており、各学校にある「魅力ある学校づくり地域協議会」を通して、現在市内7つの中学校で実施しています。

この地域未来塾への理解を促進し、実施校を増やす今後の足掛かりとするため、8月6日・22日に雀宮地区市民センターにて生涯学習課主催のモデル事業を開催しました。4名の大学生が学習支援員として参加し、丁寧な解説やミニ問題の作成などで中学生の理解を促していました。参加した中学生からは「分かりやすく教えてくれた」「問題のコツを教えてもらえた」「勉強が好きになれそう」などの感想を頂きました。

宇都宮市では、今年度中さらにモデル事業を実施するなど事業の周知を進め、将来的には全校での実施を目指していきます。



地域との交流「本郷まつり」(上三川町)

本郷小学校では、毎年6月に「本郷まつり」を行っており、地域の高齢者とのふれあいを通じた「心の教育」を行っています。

今年度も、郷土料理、絵手紙、輪投げ・弓矢、竹とんぼ・ぶんぶんごま・竹鉄砲、火おこし、お囃子、茶道、フラワーアレンジメントのふれあいコーナーで90名近い地域の方々と交流を行いました。

特にお囃子では、バチでリズムをとり、徐々に息の合ったリズムカルな音になっていき、それにつれて、高齢者も児童も喜びに満ちた表情になっていくことが印象的でした。

最後に、児童から感謝の手紙と手作りの折り紙が地域の皆様に手渡され、和やかな雰囲気の中、交流が終了しました。

「本郷まつり」を通して、学校と地域の連携が深められ、地域で子どもを育む環境づくりにつながっています。



子どもにも大人にも大切な「自己肯定感」

7月12日に、PTA指導者研修を実施しました。研修前半には、「自己肯定感」を高める子育ての重要性を全国で広めている、真生会富山病院心療内科部長明橋大二氏による講演を行いました。



講演内容の一つに、「子どもの自立について、十分親に甘えることで安心感が生まれ、その安心感から意欲の高まりに繋がり、自立に向かう。しかし、また不安な気持ちになり、親に依存する。そこでまた十分な安心感を経て意欲へ・・・この繰り返しの中で『自己肯定感』が高まり自立に向かう」があり、参加者の心に大変響いており、親や大人の役割を再確認する時間になりました。

また、後半には、PTA会員同士でどのような関わり方をすることで「大人の自己肯定感」が高まり主体的な活動につながっていくかという視点で、グループ協議を行いました。

社会教育主事講習修了しました

今年度の講習は7月17日から8月9日まで、宇都宮大学や宇都宮市冒険活動センターなどを会場に開催されました。受講生は社会教育主事として必要な専門的知識や技能の習得を図り、全員が修了しました。

河内管内の修了者は次の方々です。※敬称略・順不同

- 佐藤 直樹 (雀宮中央小) 大野 歩 (五代小)
- 佐藤 圭一 (雀宮南小) 大金 創太 (上戸祭小)
- 池田 拓也 (白沢小) 滝田 道子 (岡本北小)
- 鈴木 秀隆 (清原中) 高久 朋子 (豊郷中)
- 大関 晶 (鬼怒中) 森 美佑紀 (本郷北小)
- 安藤 亮一 (宇都宮市中央生涯学習センター)
- 三浦 じゅんこ (宇都宮市立西生涯学習センター)

これから、ますます学校と地域の連携が求められます。修了した方々の活躍を心から期待しております。



ふれあい学習に関する情報をお待ちしています。

生涯学習に関すること、学校と地域の連携・協働に関すること、社会教育主事(有資格者)として頑張っている〇〇さん等の情報をお寄せください。

河内教育事務所ふれあい学習課

TEL 028-626-3183

